

第5回 大型車の車輪脱落事故防止対策に係る調査・分析検討会 議事概要

1. 日 時：令和5年9月21日（木）13：30～14：30
2. 開催方式：WEB 会議方式
3. 出席者：伊藤委員（座長）、関根委員、高木委員、田中委員、根本委員（代理：後藤オブザーバー）、柳川委員（代理：真田オブザーバー）、菊地委員、清水委員

4. 議事(概要)

【主なご意見・ご質問】

議題1 令和4年度大型車の車輪脱落事故発生状況と傾向分析について

- 特になし

議題2 令和4年度及び今後の事故防止対策について

- 資料2-2の2ページの「2022年度緊急点検の実施」で「大型4社ディーラーの取り組み実績」と、「お客様やタイヤ業者へのホイールの提供実績」があるが、大型4社ディーラーの交換した台数が9,030台、交換したホイールナットが225,046個、お客様やタイヤ業者への提供実績がそれぞれ3,680台、43,769個で、ディーラーの場合、1台当たり約25個変えられているが、お客様やタイヤ業者の場合は約12個であり倍ほど個数が違うがこれは何か意味があるか。
- 作業、点検タイミングの違いが大きいと考える。大型4社ディーラーの点検タイミングがほぼすべて車検整備のタイミングであり、すべての車輪がそこで点検をし、点検検査を併せて行うため、劣化の判断基準自体は変わらないものの、劣化の兆候が認められれば点検検査の都合上、安全対策に大きく振った判断をするため、1台当たりの交換個数が多くなる傾向にあると考える。
- 本年度（令和5年度）の大型車のホイールナット緊急点検はいつプレスリリースされるか。それは行政処分の通達と同タイミングか。
- 例年同様に9月末になる予定である。処分基準等の改正もあるがそれは別に進んでいるため必ずしも同タイミングではないと思っていただきたい。（事務局）

議題3 その他

- 特になし